



『ECO EDO 日本橋 2018 ～五感で楽しむ、江戸の涼～』



2018年7月6日（金）～9月24日（月・祝）日本橋地域で開催

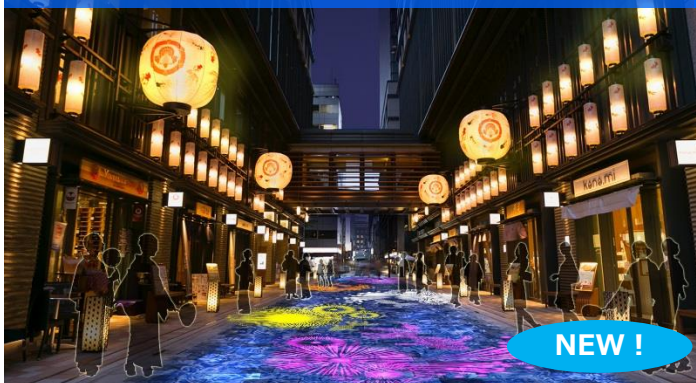
ECO EDO 日本橋 実行委員会および名橋「日本橋」保存会は、日本橋地域において2018年7月6日（金）から9月24日（月・祝）の期間、日本橋地域で恒例の夏のイベント『ECO EDO 日本橋 2018 ～五感で楽しむ、江戸の涼～』を開催いたします。

『ECO EDO 日本橋』は、江戸時代に日本橋で育まれた“涼”をとる生活の知恵や工夫を現代流にアレンジした様々なイベントを街中で開催します。“見て”涼を感じる「金魚」「提灯」「花火」、 “食べて” “香って” 涼をとる「限定グルメ」、 “着て” 涼をとる「浴衣」、涼やかな音を楽しむ「風鈴」など、日本情緒溢れる納涼気分を五感で体感いただけます。

また水族アート展覧会『ECO EDO 日本橋 アートアクアリウム 2018 ～江戸・金魚の涼～ & ナイトアクアリウム』や、「舟遊び」「金魚グッズ」「街歩き」など、さまざまな連携施策を日本橋広域に渡り展開し、街全体で楽しめる夏のイベントとしてお楽しみいただけます。

『ECO EDO 日本橋 2018 ～五感で楽しむ、江戸の涼～』主なイベント

①金魚大提灯参道(金魚大提灯&ミナモハナビ)



NEW!

②ゆかたdeオトク!ゆかた・アートアクアリウムチケット特典



RENEWAL



NEW!

③9月限定メニューも新登場!「金魚スイーツ&バルさんぽ」

※画像は過去の画像もしくはイメージです

【新“花火”スポット】参道の夜を彩るデジタル花火アート「ミナモハナビ」…①

日本橋が発祥と言われる花火。仲通りを川面に見立て、その水面(ミナモ)に映る花火をイメージしたデジタルアート「ミナモハナビ」が新登場します。

【お得な街歩き】「ゆかた de オトク! ゆかた・アートアクアリウムチケット特典」…②

日本橋地域の老舗など約170店舗で、ゆかた着用もしくはアートアクアリウム2018のチケット提示で、ワンドリンク無料やプレゼントなどのお得なサービスが受けられます。

【名店の期間限定グルメ】9月限定グルメが新登場「金魚スイーツ&バルさんぽ」…③

老舗や百貨店から高級ホテルまで、日本橋地域の100店舗以上の金魚モチーフグルメを各店で提供します。また9月限定の秋グルメを新たに提供し、秋を感じる季節でも楽しめるイベントになっています。

「ECO EDO 日本橋 2018 ～五感で楽しむ、江戸の涼～」実施概要

期 間：2018年7月6日(金)～9月24日(月・祝)

問い合わせ先：日本橋案内所 03-3242-0010 7月6日(金)～9月24日(月・祝) 10:00～21:00

W E B：「まち日本橋」内予告ページ ※5/31(木)公開予定

■日本語版 <http://www.nihonbashi-tokyo.jp/ecoedo2018/>

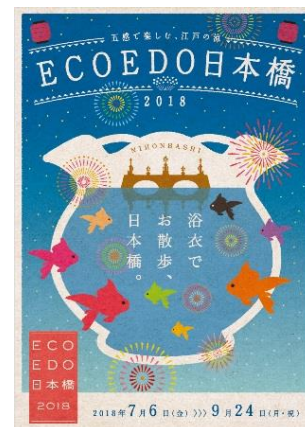
■英語版 <http://www.nihonbashi-tokyo.jp/en/ecoedo2018/>

主 催：ECO EDO 日本橋 実行委員会、名橋「日本橋」保存会

特 別 協 賛：三井不動産株式会社

協 賛：株式会社エイチアイディー・インターアクティカ、コレド室町1～3、コレド日本橋、大日本除虫菊株式会社(金鳥)、日本橋高島屋、日本橋三井タワー、日本橋三越本店、野村不動産株式会社、マンダリン オリエンタル 東京

総合プロデューサー：木村英智(アートアクアリウムアーティスト)



ECO EDO 日本橋 2018
メインビジュアル

<ECO EDO 日本橋 2018 期間中の主催イベント>

NEW!

① 福德神社から続く、江戸情緒あふれる参道「金魚大提灯参道」

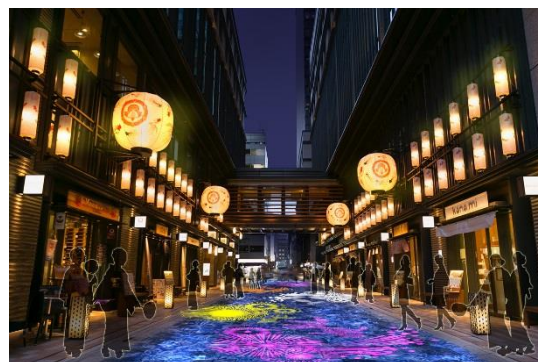
福德神社に続く参道「仲通り」に、より日本橋らしい江戸情緒あふれる雰囲気を楽しめるスポット「金魚大提灯参道」が新登場。毎年恒例となった「金魚大提灯」に加え、「川面に映る花火」をデジタルで表現した「ミナモハナビ」が楽しめます。

期 間：7月6日(金)～9月24日(月・祝)

場 所：仲通り(コレド室町1・2の間)

「ミナモハナビ」について

仲通り全体を青く揺れる光で包むことで川の水面を表現。さらに、デジタル照明で花火を投射することで「水面(ミナモ)に映る花火」を表現したデジタルアートです。また、通りには空間 BGM による“川のせせらぎ”や“花火”の音が流れ、まるで川岸で花火を眺めているような臨場感溢れる夕涼みを体験できます。



ミナモハナビイメージ

「金魚大提灯」「コラボ提灯」について

福德神社に続く参道「仲通り」に、高さ約 1.8m の金魚柄の巨大な提灯が登場します。『ECO EDO 日本橋 2018』総合プロデューサー木村英智氏(アートアクアリウムアーティスト)がデザインを監修。

また、仲通りに並ぶ通常サイズの提灯は、日本橋に支店を構える大日本除虫菊株式会社(金鳥)とコラボレーション。蚊取り線香のCMでお馴染みのキャッチフレーズを元に、今回特別にデザインした提灯で、涼しげで粋な金魚街道を作り出します。



昨年の様子

◆江戸花火は日本橋から始まった

万治2年(1659年)初代・鍵屋弥兵衛が、日本橋横山町に花火屋「鍵屋」を開業、彼が考案したおもちゃ花火は爆発の人気を博しました。

六代目鍵屋が徳川吉宗の命で旧暦5月28日の川開きに大花火を打ち上げ、花火は夏の風物として定着。当時、水面に映る花火を眺めながら酒を飲むという粋な楽しみ方もあったといひます。

※諸説あります

NEW!

② 今年も9月限定の新メニューも各店で登場「金魚スイーツ&バルさんぽ」

日本橋地域の商業施設・老舗など **102店舗** (5月31日時点) で、昨年も大人気の金魚をモチーフにしたフォトジェニックなスイーツメニュー、バルメニュー、アルコールメニューを提供します。また今年も、**9月限定メニューを初めて提供**。秋を感じ始める季節にぴったりのグルメを楽しむことができます。

期 間：7月6日(金)～9月24日(月・祝) ※店舗により異なる
各メニュー例：※メニュー名・価格・商品画像は全て予定です。

◆7～9月の涼メニュー



店舗：XEX 日本橋 Salvatore Cuomo Bros/The BAR
名称：日本橋おとななまつりランチブッフェ
価格：平日 2,300円 / 土日祝 2,600円 (税込)
場所：YUITO 4F



店舗：ザ マンダリン オリエンタル グルメショップ
名称：アクアリウム、マンダリン オリエンタル 東京の水ようかん
価格：各 756円 (税込)
場所：日本橋三井タワー 1F



店舗：榮太樓總本舗
名称：日本橋あんみつ
価格：681円 (税込)
場所：日本橋三越本店



店舗：塩瀬総本家
名称：夏すがた金魚
価格：324円 (税込)
場所：日本橋高島屋



店舗：Manzovino(マンツォヴィーノ)
名称：月と金魚 ～和牛炙りユッケのトリュフ風味～
価格：1,490円 (税込)
場所：日本橋人形町 2-31-13



店舗：デーメテール千疋屋 カフェ・ディ・フェスタ
名称：レモンスカッシュフロート～タピオカ入り～
価格：800円 (税込)
場所：日本橋三井タワー 1F



店舗：kono.mi
名称：プラリネグラッセ夏スペシャル
価格：430円 (税込)
場所：コレド室町 1 1F

NEW!

◆9月限定の涼メニュー(※画像はイメージ、変更の場合あり)

今年は9月より限定メニューを初提供。秋を感じ始める季節にぴったりのグルメが楽しむことができます。



店舗：日本橋 玉み コレド室町店
名称：穴子のばらちらし
価格：
<イートイン> 1,450円または2,300円
<テイクアウト> 950円または1,500円(全て税込)
場所：コレド室町2 B1F



店舗：日本橋 舟寿し
名称：抹茶ミニパフェ
価格：756円(税込)
場所：日本橋小舟町 11-2



店舗：三井記念美術館 ミュージウムカフェ
名称：フルーツ入りミルクプリン
価格：600円(税込)
場所：三井本館 7F



店舗：XEX 日本橋 Salvatore Cuomo Bros/The BAR
名称：葡萄を使った贅沢金魚パフェ
価格：1,300円(税込)
場所：YUITO 4F

RENEWAL

③ オリジナル風鈴を目印にゆかたで街歩き！日本橋の174店舗で楽しめる

「ゆかたdeオトク！ゆかた・アートアクアリウムチケット特典～日本橋でオトクな街歩き～」

老舗店舗を含む**174の参加店舗**(5月31日時点)で、ゆかた着用、もしくはアートアクアリウム2018のチケットを提示すると、**街歩きに嬉しい限定サービス**を提供いたします。また今回は、**参加店舗の店先にオリジナル風鈴**を飾り、街歩きをする時に目や耳でも楽しめるようになっております。

期間：7月6日(金)～9月24日(月・祝)

参加店舗：174店舗(5月31日時点)

<各店メニュー例> ※メニュー内容については全て予定です。



八木長本店
税込2,000円以上ご購入された方に、
ピンクの桜アイス1個プレゼント



箔座日本橋
ご購入された方に、箔座のあぶらとり紙(非売品)をプレゼント



オリジナル風鈴イメージ

<ECO EDO 日本橋 2018 期間中の連携イベント>

④ 「ECO EDO 日本橋 アートアクアリウム 2018 ～江戸・金魚の涼～ & ナイトアクアリウム」

『ECO EDO 日本橋 2018』総合プロデューサー木村英智氏（アートアクアリウムアーティスト）が手掛ける、“アート、デザイン、エンターテインメント”と“アクアリウム”が融合した水族アート展覧会「アートアクアリウム」。今年は“真の日本”をテーマに、金魚や錦鯉などを中心とした数千匹の観賞魚が、和をモチーフにした独創的な水槽の中を優雅に舞い泳ぎ、幻想的な“涼”空間を演出いたします。

金魚を見上げて観賞する新感覚の作品や屏風をモチーフにした大型作品など、新作も多数登場いたします。

期 間：7月6日(金)～9月24日(月・祝)

場 所：日本橋三井ホール(コレド室町1 5F ※エントランスは4F)

※新作については、内容およびデザインが変更となる場合がございます



2018年新作
CGイメージ



ECO EDO 日本橋
アートアクアリウム 2018
メインビジュアル

⑤ 「日本橋エリアの金魚グッズ」

ECO EDO 日本橋 2018 のテーマ“金魚”をモチーフにした商品が多数登場いたします。

<金魚グッズ例>



『きんぎょ -2018-』

価格：756円(税込)

店舗：伊織(コレド室町3 3F)

なめらかな肌ざわりのシャーリング地に、ゆらゆらと泳ぐ“きんぎょ”をプリント。毎年会期終了を待たず売り切れる人気商品。



『金魚柄プリントソックス』

価格：未定

店舗：タビオ(コレド室町3 3F)

夏らしいカラフルな金魚柄のプリントソックス。履き心地にこだわったMADE IN JAPANの靴下でお土産にもぴったり。



『金魚 豆皿 3寸/小皿 4寸』

価格：<3寸>972円/<4寸>1,512円(税込)

店舗：gungendo(コレド室町3 2F)

益子の陶芸家・福島晋平による、陶製の金魚皿。フチ取りの赤が夏の食卓を彩ります。

⑥ 「納涼金魚ちょうちん船」

山口県柳井市の特産品『金魚ちょうちん』を飾った納涼船で、かき氷を味わいながら東京スカイツリーを間近に楽しめます。

期 間：8月1日(水)～8月29日(水)の毎週火・水・木曜

※8月14日(火)～16日(木)は運休

コ ー ス：日本橋船着場～東京スカイツリー～日本橋船着場

料 金：大人3,500円/子ども2,000円(税込)

※乗船料、かき氷食べ放題付き

問合せ先：新日屋 <https://www.shinnichiya.com>



イメージ

⑦ 「写真」で「日本橋」の魅力を表現し、国内外に発信する「日本橋フォトギャラリー」

マンダリン オリエンタル 東京は、株式会社ニコンイメージングジャパン、三井不動産株式会社と共に、言葉の壁を伴わない「写真」というツールを通して「日本橋」の魅力をアート目線と写真という手法で国内外に発信するプロジェクト「日本橋フォトギャラリー」を実施いたします。五街道の起点であり伝統と革新が共存する「日本橋」の街を舞台に、公募で募った参加者と写真家が撮影を行い、美術館にみだた「日本橋」の街にて作品を展示いたします。

企画①：マンダリン オリエンタル 東京「歌舞伎シーン」の撮影

内 容：伝統芸能「歌舞伎」の演目のひとつである「春興鏡獅子」に登場する“獅子の精”が、過去と現代の融合をテーマにマンダリン オリエンタル 東京に出現。そのシーンを、写真家の河野英喜氏が、撮影いたします。

場 所：マンダリン オリエンタル 東京

企画②：日本橋撮影会

内 容：マンダリン オリエンタル 東京がオリジナルで制作した「日本橋ガイド」を使用し、「人」「食・物」「街」をテーマに写真家3名がそれぞれレクチャーを行う撮影会。モダンと伝統が融合する「日本橋」の魅力を体感しながら、撮影を楽しんでいただきます。撮影後は講評会を実施し、撮影テクニックを学べる講座を行います。

日 程：2018年7月29日（日）「ECO EDO 日本橋 2018～五感で楽しむ、江戸の涼～」会期中

場 所：橋楽亭(コレド室町3、3階)、マンダリン オリエンタル 東京

参加人数：各コース10名 計30名

参加費：5,000円(税込。日本橋ガイド、『ザ マンダリン オリエンタル グルメショップ』のランチボックス付き)

応募方法：「PHaT PHOTO」WEB サイトにて6月中旬より募集開始予定。応募多数の場合抽選。

(https://www.ppschool.jp/workshop_n/nihonbashi.html)

コース1:テーマ「人」 写真家 熊切大輔氏 コース2:テーマ「食・物」 写真家 山口規子氏

コース3:テーマ「街」 写真家 上田晃司氏

企画③：作品展示

内 容：上記「企画1」と「企画2」にて撮影された写真を展示。また、マンダリン オリエンタル 東京1階『ザ マンダリン オリエンタル グルメショップ』にて「KABUKI」ケーキを販売。

日 程：2018年9月25日（火）～10月21日（日）

場 所：マンダリン オリエンタル 東京を含む日本橋

主催：株式会社ニコンイメージングジャパン、マンダリン オリエンタル 東京、三井不動産株式会社

協力：株式会社シー・エム・エス(CMS)、NPO 法人日本伝統芸能振興会

ECO EDO 日本橋とは

2008年8月、名橋「日本橋」保存会や地元団体、企業などが中心となり「ECO EDO 日本橋 実行委員会」を設立。「人と人、人と自然のつながりを大切にしていた江戸の人々の共生の精神を今に伝え日本橋ならではの新たなスタイルを創造し、発信するまちへ」をテーマに掲げ、『ECO EDO 日本橋 宣言』を行いました。(『ECO EDO 日本橋 宣言』：<http://www.ecoedo-nihonbashi.jp/declaration.html>)

名橋「日本橋」保存会とは

天下の名橋であり、五街道の起点である「日本橋」が高速道路によって覆われ、美観が損なわれてしまったのは1963年のこと。この「日本橋」を蘇らせ、少しでも良い状態で後世に伝えたいと、1968年に本会が発足しました。現在は「橋洗い」など様々なイベントを通して、日本橋のPR活動を行っています。

※ECO EDO 日本橋の詳細やその他イベントについては、7月上旬頃に配信する第2弾ニュースレターで最新情報をお届けします。

<プレス用画像ダウンロードサイト>
<http://www.mitsui-fudosan.co.jp/press/>

※本日、この資料は、次の記者クラブに配布しています。
○国土交通記者会 ○国土交通省建設専門紙記者会 ○都庁記者クラブ

本件に関する取材お問合せ先
株式会社プラップジャパン 佐久間・柴田
TEL：03-4580-9107 FAX：03-4580-9133
MAIL：nihonbashi-pr@ml.prap.co.jp